

立扇町産院、今宮産院、阿波堀産院、四天王寺施療病院、赤十字社大阪支部病院産科、済生會病院産科

### 一 異に四百名の少年就職

關西地方少年の就職斡旋協議會

陽春三月、學窓を巢立つ各地小學校兒童の就職のため、内務省社會局では全國各府縣職業課および職業紹介所と連絡をとり、少年工少店員を多数に求める各都市に對し求職希望の地方少年達を適當に就職斡旋せしめるべく關西地方における地方少年就職斡旋協議會を三月二日午前九時から西區信濃橋、大毎岡島會館で開催した。この日は求人側として京阪神三府縣職業課および關係職業紹介所、求職側として大阪、京都、兵庫、奈良、滋賀、和歌山、岡山、廣島、山口、鳥取、島根、香川、徳島、愛媛、高知、新潟、長野、富

山、石川、福井、岐阜、三重の十二府縣關係官廳から約百五十名を參列、安井府知事をはじめ坂間市市長代理として森下市助役、大阪職業紹介事業後援會長小如源之助氏の挨拶があつて内務省社會局囑信一氏(同局職業課長代理)座長席につき



議事に入り、社會局種積屬は各協議事項を説明、就職斡旋に關する注意などあり、午後から各府縣相互に求職求人側の意見交換を行つて午後四時散會同五時から大阪ビル八階で懇談晚餐會を開催した。引ついで三日は都市中央などの紹介所が求人側として、午後九時から市立中央職業紹介所から順次、求職カード、履歴書、寫眞、謄本などを持ち込んで双方の條件の話し合ひがはじまり、かくて大阪鐵工同業組合加盟の各工場的大量求人二百五十名に對して早くも百餘名の就職が決定されたほか百人の職人を求めてゐる木村家パン工場へ三十餘名が契約されるなど午後三時ごろまでに求職申込み五百三十四名(男四八二、女五二)の地方少年少女達のうち、四百十七名(男三三七、女四〇)の就職がきまつて、好成績のうち交換會を終つた。

就職市が開かれた。會場には府職業課をはじめ市中尖、天六、天王寺、小橋婦人、布

施町、堺、岸和田、吹田の各職業紹介所に兵庫縣、京都府兩職業課、神戸市中央、西宮、尼崎、京都市中央などの紹介所が求人側として、ズラリと机を並べ求職の申込みを待つと、抽籤によつて各府縣からは順次、求職カード、履歴書、寫眞、謄本などを持ち込んで双方の條件の話し合ひがはじまり、かくて大阪鐵工同業組合加盟の各工場的大量求人二百五十名に對して早くも百餘名の就職が決定されたほか百人の職人を求めてゐる木村家パン工場へ三十餘名が契約されるなど午後三時ごろまでに求職申込み五百三十四名(男四八二、女五二)の地方少年少女達のうち、四百十七名(男三三七、女四〇)の就職がきまつて、好成績のうち交換會を終つた。

### 労働訓練所生初の巢立ち

不安定な職業とルーズな生活に

苦しむつゝある壯健な自由労働者達に労働の尊さを味はせ、心身の鍛錬を行つて彼らの更生を計るため昨年十月、六大都市に創設された各労働訓練所では自來それ所の生の訓練を行ひ、いよゝ第一期生を世間に送り出すが府下でも、府直營の八尾、阿武野兩訓練所をはじめ市立關目労働訓練所、府委託の四恩學園、鳴明館の五ヶ所で九十九名の訓練生が厳格な訓練を終了して出所することとなり

發、伊勢神宮に參拜一同更生を祈願し、優良な國民たることを誓つて同夜六時歸阪、修了式は二十日朝十時東區大手前府分館で行はれ、鈴木學務部長の訓示、那須職業課長の經過報告、廣瀬社會局長官(松田主事代讀)ほか數氏の祝辭について修了者總代池田正雄君の感激に満ちた答辭があつて十一時半終了、晝食後捕つて生國魂神社に御禮參りをした。

六時より尾尾村小學校▽十八日午後六時より神石村小學校(以上いづれも講演と映畫會▽二十二日午後二時より和泉町伯太小學校(講演について漫才會)

### 融和デー大阪府の催し

三月十四日は長くも明治天皇五箇條の御誓文を宣示し給ひし記念日に相當し、また第十回國民融和デーにも當るので、大阪府ではこの日午前九時から府廳六階屋上に祭壇を設け安井知事はじめ職員三百餘名列席の下に嚴かな明治神宮遙拜式を舉行した。

東淀川區日之出町島田忠三郎氏ほか十四氏の表彰式を行ひ、中央融和事業協會囑託三好伊平次氏の講演および餘興があつて、午後四時すぎ閉會した。

### 今宮に託兒所

そのほか郊外電車乗降口その他市内要所に立看板を立てポスターパンフレット等の配布を行ひ國民融和の主旨徹底につとめた。

### 思想善導の講演映畫會

日本少年保護協會大阪支部、泉北保護區、府公道會泉北支部共同主催の思想善導講演映畫會は、大阪少年審判所長阪元不二男、府社會事業主事前田宇次郎兩氏講師となり、左の日割で郡内五ヶ所で開かれた。

三月十五日 午後六時濱寺町濱寺小學校▽十六日 午後六時より鳳町大鳥神社瑞寶殿▽十七日 午後

國境を超越した人類愛の立場から故國を離れ今宮スラム街に貧民救濟事業に精根を拵けてゐるフランソワのカトリック慈善團愛徳會では聖心セツルメントを創設して、氣の毒な我同胞の肉親となつて給食施療等に盡瘁しつゝあるが、更に該セツルメントの愛の手を擴め今宮に託兒所を設置することになり愛徳會の所在地たる大阪住吉區田邊西ノ町七丁目の田邊カトリック教會では主任司祭ビエール・ベツ

夕師ほか青年信徒狩谷平司氏ら發起人となつて崇高な人類愛に燃えた異國の恩人達の事業を後援するため來る四月三日の祭日午前九時から午後五時まで同教會内で慈善バザーを開催することとなつた。當日は珍しいフランス刺繍、家庭用品、北海道トラビスト製パター、ミルク、聖畫、書籍等の賣店その他模擬食堂では朗らかな修道士達の心からなるサーヴィスもある。

**今宮社會事業研究会  
三月例会**

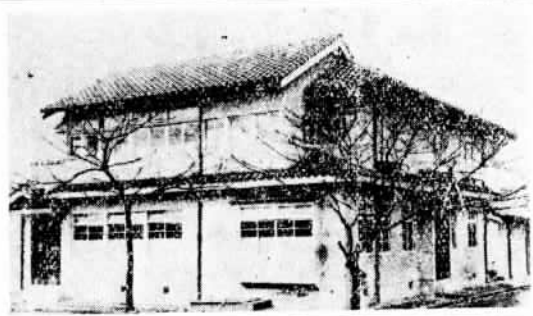
今宮社會事業研究会三月例会は三月十九日今宮警察署に於て開催、出席者は警察官を交へて五十五名、堀井幹事座長となり、前回の申合せ事項である警察側から見えた社會施設への希望意見として今宮地區を対象とする社會事業全般に對する忌憚なき意見の精細なる

發表あり、會員一同は其の勞を多とし、それを題目として各々所信を述べ研究をすゝめて、次回を四月十六日今宮方第二面委員事務所に於て開催の事に決し午後五時半閉會した。

**生野聖淨會館の竣工  
三月十八日獻堂開館式  
舉行さる**

大阪市東成區生野田島町五十二番地、東大阪小工業、家内工業の密集地域の中心、生野小學校前（市バス今里行、舍利寺町停留所前）にかねて工事中の四貫島セツルメント分館「生野聖淨會館」の獻堂式が行はれた。

吉田源治郎氏の司會で新館長金田弘義氏の祈禱、賀川豊彦氏の式辭および知事、大阪市長、三井報恩會、大阪キリスト教社會事業協會、その他多數來賓の祝辭があつて式を閉じたが同會館は賀川氏の二千弗の獻金を基礎に各方面の寄



附を集め工費一萬八千圓で敷地百八坪、延坪九十坪の木造二階建西野田職工學校建築科の生徒の設計になつたもの、教化事業には金田館長、齒科無料實費診療、乳幼児健康相談には齒科醫の鴉子夫人、託兒所には令妹の小好嬢があたることになつてゐる。

賀川氏の式辭に「この新會館を設けた理由は、所謂在來の社會事業慈善事業を行ふためではなく、我々の下座奉仕に依つて、此附近の勤勞者の方々と共に、こゝを中心として互助的に協同組合をつくりたいためで、消費組合、信用組合、炊飯組合等により、新しい社會組織を達成したい念願である。それがこのところに、一種の教育的セツルメントとして、此會館を設立した理由である」とあつた。

同館設立の趣意書に依れば、次の如くであつて、こゝに美しい國際親和の實が結ばれたわけである。

「昭和十一年四月十九、二十の兩日米國ボストン市に於ける賀川豊彦氏講演會に集つた聴衆はその席上獻金二千ドル（約六千八百圓）を大阪に於ける社會事業資金として送つて來られました。これを機として七年以前より日本基督大阪汎

愛教會が傳道教化を續けてゐる大阪東部の勞働者生野に新しくセツルメント事業經營の目的を以て生野聖淨會館を建築することに決定した。

此地方は新しく發展し來つた家内工業的小工業がその大部分を占める勞働者街でありまして、幾多社會事業的施設の要求せられ居るにも拘らず、殆んどそうした施設の無い所でありまして、會館を興へらるゝと同時に從來の傳道事業に併せて、此地方に必要な痛感されてゐる託兒所を開設し、是を發足點として漸次、人事相談、職業輔導、勤勞家庭青少年の餘暇指導、乳幼児健康相談、齒科無料診療等其他必要な諸事業を經營すべく計畫されて居ります。」云々

「ピュウリタン・インスチテュート」の譯語であつて、所謂清教徒の由緒深いボストン市民の好意を永久に記念するものとして選定さ

れたのである。

尙三月十八日現在では、新會館建設に要した經費總額及び不足金は左の如く、

土地購入費	三、六九圓
建築及設備費	九、八三圓
差引不足額	三、〇〇〇圓

（建坪九十坪二階建、階上六室、階下保育室兼講堂、健康相談室、食堂、臺所等）  
財團法人大貯厚生會より金二千圓也の助成金を交付せられる豫定である。

**大阪府立社會衛生院**

壯丁の體格低下から國民保健の問題が要望されてゐる折柄、保健指導員を養成するが國最初の特殊學校、しかも女ばかりの「社會衛生院」が大阪に生れることになつた——大阪府は結核死亡率において全國第二位であり、壯丁の體格にいたつては全國最劣等といはれかねて府社會課で對策を考究し

てゐたが、近く内務省に國民保健所が設けられ、府衛生課でも農村の榮養改善のために農村保健所をつくる計畫が進められてゐるので、これに呼應し、實際的に都市農村的保健指導にあたるべき理想的な衛生従事員の養成機關として、この「社會衛生院」を開設するもので、二十二日この發表を見た。

**大阪府立社會衛生院生徒募集要項**

- 一、募集 本科三十名（修業年限二箇年）、專攻科（夜間）五十名（修業期間六箇月）
- 二、入學資格 本科（修業年限五箇年の高等女學校卒業業者、專門學校入學檢定規程に依り文部大臣の指定を受けたる修業年限五箇年の女學校女子師範學校卒業業者）、專攻科（女子專門學校卒業業者、社會衛生に現に従事する者（男子を含む）、高等女學校卒

- 業者にして看護婦又は産婆の資格を有する者）
- 三、入學出願期限 四月二十日迄
- 四、入學出願手續 入學志願者は左記書類を取揃へ前項期限迄に提出のこと（一）入學願書（用紙本院より交付）、（二）履歷書、（三）學業成績證明書、（四）戶籍抄本
- 五、入學出願先 大阪市東區大手前町 大阪府廳社會課内府立社會衛生院係宛
- 六、入學試験（本科入學志願者にのみ行ふ）（一）期日四月二十三日（午前十時）、（二）科目邦語作文、（三）試験場 天王寺區俗人町二四地 大阪府社會事業會館（市電天王寺西門前下車）
- 七、入學許可發表 四月二十六日
- 八、授業料 本科（年額金三十圓）、專攻科（期額金十圓）

▽大阪府立社會衛生院規則 第一條 本院は社會衛生に關する